

# 保護者向け 児童発達支援評価表

療育ポータルスタジオ Core More 新都心スタジオ

記入日: 令和 4年 3月 15日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	4			・運動スペースがもう少し広いと良い／大きい部屋が1つだけなので小さい部屋しか使えないことがある。 ・伸び伸びと活動できるスペースがある
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	3		1	・高い専門性と子供への熱意に感謝している。 ・一人ひとりの専門性は高い。人員不足で努力している様子が伺えた。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	3	1	2	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	36	1			・整然とされていて過ごしやすい環境だと思う。 ・トイレをよく使用するが綺麗でありがたい。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	36	1			・子供の現状や課題を丁寧・緻密に実施し保護者への説明もわかりやすく丁寧。計画に加え、変化する子供の成長状況や保護者の相談・要望に応じて柔軟な対応がある。 ・保護者の要望とこれらあとの提案を組み合わせで計画を作成していると思う。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	36			1	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	37				
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	37				・期中に出した要望にも柔軟に対応して計画を練り直してくれている。 ・毎回様々な支援で子供が楽しそう。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	6	15	9	・通っている保育園に足を運ぶなどしてくれている。 ・今のところ機会はなかった。 ・個別療育であっても他のお子さん同士が交流する機会があってもいいのでは。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37				
保護者への説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	34			3	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	28	2	4	3	・困りごとを共有できアドバイスをその都度もらえありがたい。 ・具体的な対応が聞けなかった。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	37				・メールや電話、書面を通して情報共有ができています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	3		3	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	17	11	・個別というのと、コロナで交流はない。 ・今のところ機会はなかった。 ・遠隔地より参加可能なオンラインのクリスマス会などのイベントがある。 ・親同士の交流はまったくなかった。同じ悩みや他のお子さんの状況など話し合う機会がほしかった。

# 保護者向け 児童発達支援評価表

療育ポータルスタジオ Core More 新都心スタジオ

記入日: 令和 4年 3月 15日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
守	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	4		2	・ゴールを共有した上で適切な対応をしてもらっている。 ・家庭での対応について教えてもらえたり相談にも丁寧に答えてもらっている。 ・担当以外の職員とも連携しながら関わっている。 ・時間内でしか相談できず、解決できずに終わった。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1		1	・ポータルサイトによりさらに便利になった。 ・レッスン後の時間に限りがある為なかなか質問できない。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	34	2		1	・熱意ある楽しい会報誌が定期的にある。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	37				
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	24	4	3	6	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	3	5	10	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	36	1			・毎週とても楽しみにしている。 ・先生に会えるのを楽しみにしており毎回笑顔で入っていきます。 ・内容によって楽しめたり楽しめなかったり。
	23 事業所の支援に満足しているか	36	1			・毎回少しずつ違いを見つけてもらい、無理のない活動で安心している。 ・どの職員も子供を第一に考えていると思う。 ・担当者の入れ替わりがあり、今後に期待している。 ・1回の時間が長いと良い。 ・1つの項目に時間をかけゆっくりとやってほしかった。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。